

平成25年カスケード周辺の植栽について

内田喜章・佐々木 修

はじめに

来園者が入手可能で自宅で栽培ができる品種を使うことを心がけた。カスケードはかなりの広がりがあるため、コンテナ類は寄せ植えを行わず、単一品種植えとし、色・配置を工夫した。開花期が短い草花をピンポイントで使い、季節感を感じられるような植栽を目指した。

植え付けた植物と展示方法

1. ゲート前

来園者が最初に目にする部分なので、園内のショーウィンドウ的な位置づけとした。カスケードで展示している植物を展示するとともに、季節感を感じてもらうため、定期的に鉢替えとともに配置換えを行った。

1月はハボタン、オタフクナンテン、ハナナ、ユリオプステージーやビオラ・チューリップの寄せ植え鉢を展示した。また3月からチューリップその他の開花に伴い、それらを追加配置した。

ハナナがほぼ咲き終わる頃からアイスランドポピー、ムラサキハナナ、リナリア等を配置した。パンジー、ビオラ等はチューリップ開花後も継続して展示した。

ゴールデンウィーク終了後、ガウラ、サンパチエンス（キッズシリーズ）、ダリア等に入れ替えた。

6月中下旬から、ハイビスカス、ダリア、ヒマワリ等により夏の雰囲気を先取りして演出した。

ヒマワリについては、マンチキン以外に腋芽の花が咲き続けるということでココア、ピノチオゴールド他の品種も試してみたが、頂花以外の腋花は頂花よりかなり貧弱で、花の終わった頂花を切り取ると、一気に株自体が枯れ始めたため、どれも観賞期間は約2週間程度で、期待した開花時期の延長は得られなかつたため、は種時期をずらした株の入れ替えで対応した。

夏～秋にかけては、サンパチエンス、コキア、ハイビスカスを主とした配置とした。

11月中下旬から12月上旬に、ビオラ・チューリップ混植、ビオラ、ハナナ、ハボタン等に置き替えた。

2. カスケード

花壇、大型コンテナ、コンテナに植えつけた植物は、表2のとおりである。

・花壇

委託業務による花壇植栽は、当初設計にあつたハナアロエ、ビンカ（トコナツ）、コリウス等は事前にガザニア、ジニア、ポーチュラカ等に変更した。各草花の植付け後には、初期のかん水を実施し、植付後の枯死を抑えることを心がけた。しかし、ガザニアは梅雨初期から枯死が目立ちはじめ、ポーチュラカは約3日間続いた秋雨後一気に枯死したため、早めに抜き取った。

委託対象外の花壇は、委託花壇とは異なる植栽品目を取り入れるようにした。売改札横花壇にはパンジー後、カンナを植え付け、12月上旬までボリュームある植栽が維持できた。

・大型コンテナについて

冬から初夏にかけて球根、草花類を植栽した大型コンテナには、デュランタ、ハイビスカス、エンジェルストランッペット他花木を植え付け、晚秋に回収した。

大型コンテナの多くに植えられている寄せ植えのワイヤープランツ、ヘデラ、ハツユキカズラは冬季に強い刈り込み更新を図ったところ、ワイヤープランツ、ハツユキカズラは新枝を伸ばしたが、ヘデラでは逆に枯れ込みが目立つ結果になった。

・プランターについて

サンパチエンス、コキア、ハイビスカス等、比較的長期間展示する植物は品目ごとに軸線に沿ってグラデーション及び対称性を強調したデザインとした。

一方、ハナナ、ヒマワリ、クレオメ、リクニス‘ジェニー’等、短期間で季節を代表させる植物については動線から外れた階段・広場等にまとめ、ボリューム感を出した。

昨年、開花率が悪かったチューリップの八重咲き及びパーロット咲き品種は年明けに鉢苗で購入し、展示することができた。今回、新たにニゲラ、ギリア、鉢花用デルフィニウム‘ティアラブルー’及び‘ファンタジスタ’を栽培展示した。

大温室前のキッチンガーデンでは、約半分を花き類、残り半分に野菜類を展示した。それぞれ解説パネルを設け、栽培のコツやうんちくなどの情報を提供した。

・ハンギングバスケットについて

制作は、初夏と秋の2回、各使用材料は表3のとおり。デザイン及び制作指導は、日本ハンギングバスケット協会広島支部に、制作は、植物友の会管理ボランティアへ依頼した。

初夏、半日陰用にポトス、プテリス、ピレア・グラウカ、レックス・ベゴニア等観葉植物の寄せ植えと、コリウス単体、インパチェンス単体を、秋にはビオラのハンギングバスケットを制作した。昨年、良かったコリウスはケヤキが茂ったため昨年より生育が良くなかった。インパチェンスは夏に一度回収し、切り戻し及び施肥等を行い、養生後再度展示することができた。

維持管理

プランターを鉢カバーとして使うようになり、成長のよい株から展示できるようになった。1プランターあたりの土量が少なく軽いため、転倒が心配されたがそれほど転倒被害はなく、また、転倒しても軽いためか枝折れ等の被害も少なく、移動も楽で早急な復旧が可能となった。反面、水切れしやすいため、細かいかん水管理が必要だった。

3. 委託花壇管理

(1) 連作障害

昨年度、ビンカ‘トコナツ’、コリウスに、連作障害と見られる病害が多発したことから、事前に委託業者と調整し、品目の入れ替え、生産段階からの生育報告等実施した。また、植え付け時及び薬剤散布時に薬剤を支給し、連作障害のような被害は防止できた。しかし、ガザニア、ポーチュラカは彩りよく生育していたが、梅雨、秋雨時に一気に枯れ込みが進んだ。

今年度、小花壇にはゴーヤ、センナリヒヨウタン、トカドヘチマを植えたが、ゴーヤ及びトカドヘ

チマにはネコブセンチュウによる根こぶ病が発病し、ゴーヤは果実の大きさ、数ともに少なく、トカドヘチマは全く着果しなかった。センナリヒヨウタンはほとんど根こぶは見られず、果実もよく着果したが、葉の枯れ上がりが早く、他の2種に比べ緑のトンネルとしての観賞期間は短かった。

(2) かん水

昨年に引き続き花壇植付後及び夏場、職員によるかん水を丁寧に行い、枯死を抑えるようにした。

また、植え付け時に花壇管理用通路をとるようにしたため、作業がやりやすくなった。

(3) 薬剤の種類について

昨年度、委託設計にない薬剤を散布したところ、効果があった。今後は委託作業の中でも状況に応じて薬散を変更できる方法を検討する必要がある。

(4) 品種について

現在の設計書上では、植栽する品種を明記してついてないものがある一方、品種を指定しているものもある。前述のとおり、受託者との間で、植え付け品目を調整し、品種まで確定した。さらに、品目によっては生産者からの生育状況の報告、さらに植付1週間前のサンプル持ち込みも行った結果、入荷苗は、ほぼ期待通りのものを得ることができた。

今後の課題

今後とも、園内展示場の導入部として、季節感のある品種を検討していく必要がある。

展示品目・数量が非常に多く、育苗、展示入替等、労力面の負担が大きくなつたため、昨年より軽くて取扱いやすいプラ鉢の比率を高めた。また、来園者が興味をもつた品種について、その場で知ることができるよう、ラベル印刷の量も増やした。今後、これまで以上にデータ集積を行い、情報提供に至る手順の整理を図る必要を感じている。

表1. ゲート前コンテナにおける主な展示植物と展示期間

植 物 名	数量 (基)	展示期間(平成25年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
カルーナ※	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
カルーナ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ゴールドクレスト、コルムナリス他コニファー※	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
パンジー・サクラソウ／ベゴニア・センパフローレンス、オリヅルラン／クリサンセマム・ノースボール、オタフクナンテン※	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒイラギモチ、リナリア、クリサンセマム・ムルチコーレ／ヒイラギモチ、アンゲロニア／ヒイラギモチ、ハボタン※	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
デージー／アンゲロニア／ハボタン※	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
入りアベリア	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
入り西洋ヒイラギ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハナナ「京都伏見寒咲花菜」	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハナナ「京都伏見寒咲花菜」	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ムラサキハナナ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ルメックス	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハボタン	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハボタン	29	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ピラカンサ	5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ピラカンサ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ユリオブスデージー	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ユリオブスデージー	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
オタフクナンテン	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ビオラ	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ビオラ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
パンジー・ビオラ、チューリップ	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
パンジー・ビオラ、チューリップ	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
チューリップ	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
オタフクナンテン	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒューケラ	3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アイスランドポピー	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ムスカリ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
デルフィニウム	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
キンギョソウ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
キンギョソウ	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒメキンギョソウ	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
宿根ネシア	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
オステオスペルマム	3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
イベリス	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
マーガレット	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
プリムラ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ジニア プロフェュージョン	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
サンバチエンス キッズ	19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ガウラ	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベルシカリア'レッド・ドラゴン'	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ダリア アンウイン混合	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ルビナス	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベゴニア・センパフローレンス	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレオメ	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ギボウシ	3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
テコマ マヤンゴールド	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ルドベキア	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アンゲロニア	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
フレンチマリーゴールド	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アメリカンブルー	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハイビスカス	18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒヤクニチソウ	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
コキア	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒマワリ(ダブルダンディ・ビノチオゴールド・マンチキン)	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ギバナコスモス	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クジャクアスター	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベンタス	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クリサンセマム ノースボール	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

・最後に※があるものは大型周年設置タイプのコンテナ。植物名の区切りが“／”のものは混植え、“／”のものはその時点での植替えを行ったもの。
・上記（※印大型コンテナ）以外の数量はコンテナの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。

表2. カスケード花壇・コンテナにおける主な展示植物と展示期間

花壇名	植 物 名	数量 (株)	展示期間(平成25年)											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
大花壇	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,148			→									
	パンジー(オレンジ、黄)	2,800				→								
	アイスランドボニー	1,653	←		→									
	アンゲロニア 'セレナ' (パープル)	242			←					→				
	ベゴニア・センパフローレンス(赤、ピンク、白)	4,814			←	→								
	カンナ 'ビューブラック'	20		←						→				
	オリヅルラン	70		←		→								
	ポーチュラカ	3,343				←	→							
	サルビア・スプレンデンス	2,423					→							
	サルビア・ファリナセア(青)	1,525						→						
	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,801									→			
	パンジー(オレンジ、黄)	2,148			→									
小花壇	丸葉系ハボタン(赤)	333		→										
	パンジー(オレンジ、黄)	826			→									
	アイスランドボニー	479	←		→									
	ガザニア	332		←	→									
	ジニア プロフェュージョン	334				→								
	ゴーヤ(緑、白)	24		←	→									
	センナリヒヨウタン	12		←	→									
	トカドヘチマ	8		←	→									
	サルビア・スプレンデンス	495				→								
	サルビア・ファリナセア(青)	663					→							
	パンジー(オレンジ、黄)	1,158						→						
中花壇	パンジー(オレンジ、黄)	1,125			→									
	丸葉系ハボタン(赤)	375		→										
	アイスランドボニー	540	←	→										
	ベゴニア・センパフローレンス(赤、ピンク、白)	1,080			←	→								
	ガザニア	480		←	→									
	ポーチュラカ	750			←	→								
	サルビア・スプレンデンス	750				→								
	サルビア・ファリナセア(青、白)	750					→							
	パンジー(オレンジ、黄)	1,125						→						
	丸葉系ハボタン(赤)	375							→					
カスケード前	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,198		→										
	パンジー(オレンジ、黄)	1,978			→									
	アイスランドボニー	1,725	←	→										
	アンゲロニア 'セレナ' (パープル・ラベンダー・ピンク)	869			←	→								
	ベゴニア・センパフローレンス(赤、ピンク、白)	2,619			←	→								
	ジニア プロフェュージョン	334				←	→							
	サルビア・スプレンデンス	1,440					→							
	サルビア・ファリナセア(青、白)	1,735						→						
	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,496							→					
	パンジー(オレンジ、黄)	1,711								→				
カスケード池下	パンジー(オレンジ、黄)	885			→									
	デージー(薄桃)	218				→								
	ベゴニア・センパフローレンス(赤、ピンク)	1,293				←	→							
	ガザニア	132				←	→							
	ジニア プロフェュージョン	898					←	→						
	サルビア・スプレンデンス	315						→						
	サルビア・ファリナセア(青、白)	788							→					
	パンジー(オレンジ、黄)	710								→				
	クリサンセマム ノースポール	393									→			
芝生北	パンジー(黄、ピンク、青)	1,214			→									
	サンパチエヌス(白、オレンジ、ピンク)	147				←								
	パンジー(青)						→							
	クリサンセマム ノースポール	1,214						→						
大温室横	パンジー(黄、ピンク、青)	1,036			→									
	ポーチュラカ	3,343							→					
	キンギョソウ	1,036								→				
	パンジー(オレンジ、黄、ライトブルー、紫、ピンク、ローズ)	1,036									→			
食堂前	ハナナ	2,000			→									
	アイスランドボニー	2,000		←		→								
	ヒマワリ	2,000					←		→					
	コスモス	2,000						←	→					
	パンジー	4,000								→				

花壇名	植 物 名	数量 (株)	展示期間(平成25年)											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
事務所横 ド前花壇 奥(コ ーナー 境、角型 花壇及 び樹木周 辺)	パンジー(黄、ピンク、青)	130	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	カンナ 'トロピカル' ブューブラック' 'ビューアイエロー'他	30						◀						
	パンジー(黄、ピンク、青)	60										◀		
カスケード前花壇 奥(コ ーナー 境、角型 花壇及 び樹木周 辺)	ハナナ	40		▶										
	ヤグルマソウ			◀	▶									
	クレオメ	40		◀	▶		◀		▶					
	ユリオオズデージー	40				◀				◀				
	メキシカンブッシュセージ	28				◀				◀				
	パンジー	60				◀				◀				
	チューリップ	140				◀	▶							
	ヒマワリ 'ココア'	16				◀	▶							
	ケイトウ	40				◀	▶	▶	▶					
	クジャクアスター	40				◀	▶	▶	▶					
フラワー ボーラ 及び周辺 花壇	ビオラ	40				◀	▶	▶	▶					
	チューリップ	40				◀	▶	▶	▶					
	パンジー	144				◀								
	ペゴニア・センバフローレンス(赤、白)	144				◀								
	フュシラズ	40				◀								
	アリウム・ギガンチューム	30				◀								
	チューリップ	40				◀								
	トレニア	80				◀	▶	▶	▶					
	ビオラ	120				◀	▶	▶	▶					
	ベゴニア 温室通路 南	ノースポール	40			◀	▶							
スロープ 入口 及びカイ ノキ周辺	パンジー	40			◀	▶								
	チューリップ	100			◀	▶								
	オリヅルラン	60			◀	▶								
	カンナ 'ビューアイエロー'	25			◀	▶								
	フュシラズ	20			◀	▶								
ベゴニア 温室通路 横 (ケヤキ 周辺)	ジニア プロフェュージョン	20				◀	▶	▶	▶					
	ケイトウ	20				◀	▶	▶	▶					
	キンギョソウ	20				◀	▶	▶	▶					
	ヒューケラ	30												▶
	ギボウシ	10												▶
盆栽 展示場下	ノースポール	40				◀	▶							
	チューリップ	70				◀	▶							
	パンジー	40												
	シロタエギク	20												
	カンナ 'ビューブラック'	20												
	オタフクナンテン	40												
カスケード ド吐水口 横	シロタエギク	20												
	パンジー	30					◀	▶						
	シロタエギク	28					◀	▶						
	チューリップ	30					◀	▶						
	フュシラズ	28					◀	▶						
大雪山	大雪山	8				◀	▶	▶	▶					
	ジャーマンアイリス	250												

・数量は植付株数。

・コンテナ類

植 物 名	数量 (基)	展示期間(平成25年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ゴールドクレスト※	15												▶
ハツユキカズラ※	1												▶
フイリツルニチニチソウ、チューリップ／フリルニチニチソウ※	1			▶									
アメリカテマリシモツケ※	1												▶
コニファー、ツルニチニチソウ、ハクチョウゲ他※	2												
パンジー、チューリップ／ハイビスカス／パンジー、チューリップ※	5					▶							◀
ヘデラ・ハツユキカズラ※	1												▶
フイリニチニチソウ※	1												▶
コニファー(低木性・斑入り)※	1												▶
ハツユキカズラ／ハツユキカズラ・ランタナ／ハツユキカズラ・リューリップ※	1						▶						
パンジー／エンゼルトランペット／パンジー・チューリップ※	2				▶								▶
フイリサカギ、ヘデラ※	1												▶
サンゴミズキ※	1												▶
ギンヨウアカシア※	1												▶
ガールズマグノリア※	1												▶

植物名	数量 (基)	展示期間(平成25年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スモークツリー※	3							→					
エンビツビヤクシン、'パーキー'、ワイアーブランツ※	1												→
ナンキンハゼ'メトロキャン德尔'※	1												→
アカンツススピノス、ヘデラ※	1												→
オリーブ、ワイアーブランツ※	1											→	→
オリーブ、ハツユキカズラ※	1											→	→
ニューサイラン、ハツユキカズラ※	2											→	→
フイリ西洋ヒイラギ、ヘデラ※	1											→	→
ラベンダー※	1											→	→
ローズマリー※	2											→	→
ギンバイカ※	1											→	→
ガウラ'ヘブンスハーモニー'、ハツユキカズラ※	1											→	→
ベンステモン'ハスカーレッド'、ヘデラ※	1											→	→
ロベリア'ハドスペンバープル'、ヘデラ※	1											→	→
リシマキア※	1											→	→
シロタエギク・チューリップ・ワイアーブランツ /ハイビスカス・ワイアーブランツ/パンジー・ チューリップ・ワイアーブランツ※	1					↔						↔	↔
パンジー、チューリップ/デュランダ/パンジー、 チューリップ※	5					↔						↔	↔
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	18			↔									
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	6											↔	
アサギリソウ	6											→	→
ハナアロエ	8											→	
カルーナ	6											→	→
ヒイラギモチ	5											→	→
クローバ(四葉)	4											↔	
クローバ	3											↔	
ビオラ	60			↔									
ビオラ	14											↔	
パンジー	51											↔	
ユリオプスデージー	2											↔	
ハボタン(丸葉、紅白)	36			↔								↔	
ハボタン(丸葉、紅白)	50											↔	
アイスランドポピー	39			↔								↔	
リクニス'ジェニー'	32												
チューリップ	74			↔									
チューリップ+パンジー又はビオラ	5												
チューリップ+パンジー又はビオラ	69												
フロックスドラモンティ	12					↔							
ハツユキカズラ	6											→	→
フイリヅルニチニチソウ	10											↔	
コバノランタナ	10											↔	
ガザニア	16			↔									
ローダンセマム	6			↔									
ニゲラ	12			↔									
キンギョソウ	15			↔									
キンギョソウ	16			↔									
ヒメキンギョソウ	9			↔									
クリサンセマム ムルチコレ	6			↔									
ギリアレブタンサ	14			↔									
レンゲソウ	4			↔									
ムラサキハナナ	18			↔									
コロニラ バレンティナ	3			↔									
オスティオスペルマム	6			↔									
宿根ネメシア	2			↔									
ヤグルマソウ	10			↔									
アリウム・ギガンチューム	10			↔									
ムスカリ	3			↔									
コスマス'ドワーフセンセーション'	20					↔							
デルフィニウム	50					↔							
ルピナス	10					↔							
ダリア アンヴァイン混合	60					↔							
クレオメ	52					↔							
オシロイバナ	12												
コキア	52												
サンバチエンス	130												
テコマ マヤンゴールド	5												
ベゴニア センバフローレンス	10												
フレンチマリーゴールド	16												
ランタナ	20												

植物名	数量 (基)	展示期間(平成25年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ガウラ	17												
ハイビスカス	22												
アンゲロニア	21												
ケイトウ 'ピューブラック'	39												
ジニア プロフュージョン	32												
ヒマワリ '大雪山'	40												
ヒマワリ 'ココア'	17												
ヒマワリ 'マンチキン'	58												
ヒマワリ 'ビノチオゴールド'	57												
ヒマワリ 'ダブルダンディ'	32												
サルビア スプレンデンス	5												
チェリーセージ	4												
コリウス	25												
ベンタス	16												
アメリカンブルー	10												
オタフクナンテン	6												
ヒューケラ	10												
西洋ナデシコ	24												
西洋ナデシコ	30												
フュシラズ	10												
クリサンセマム ノースポール	5												
ピラカンサ	10												
ピラカンサ	3												

・最後に※があるものは大型周年設置タイプのコンテナ。植物名の区切りが“、”のものは混植え、“／”のものはその時点で植替えを行ったもの。

・上記（※印大型コンテナ）以外の数量はコンテナの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。

・キッチャンガーデン

植物名	数量 (基)	展示期間(平成25年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
カルーナ	2												
ヒューケラ	2												
フイリセイヨウヒイラギ	1												
クローバ(四葉)	2												
ピラカンサ	1												
ハボタン(丸葉、紅白)	2												
ハボタン(丸葉、紅白)	2												
ハナナ '京都伏見寒咲花菜'	4												
ハナナ '京都伏見寒咲花菜'	1												
ムスカリ	2												
ムスカリ	5												
オタフクナンテン	1												
オタフクナンテン	2												
チューリップ+パンジー又はビオラ	8												
チューリップ+パンジー又はビオラ	6												
チューリップ	2												
ソラマメ	3												
スナップエンドウ	3												
スナップエンドウ	4												
ホウレンソウ	2												
ユリオブスデージー	2												
ニゲラ	2												
コロニラ パレンティナ	2												
オスティオスペルマム	2												
宿根ネメシア	3												
ヤグルマソウ	2												
デルフィニウム	5												
コンニャク	3												
マ・シュマロウ	2												
エダマメ	6												
デュランタ	3												
ギボウシ	3												
食用ギボウシ	2												
サンバチエンス	10												
ヒマワリ 'マンチキン'	4												
ヒマワリ 'ビノチオゴールド'	4												
ヒマワリ 'ダブルダンディ'	4												
ハイビスカス	2												
ローゼル	2												
ジニア プロフュージョン	4												
ベゴニア センバフローレンス	4												
時無し小カブ	2												

植物名	数量 (基)	展示期間(平成25年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
キンギョソウ	2												
クリサンセマム ノースポール	2											◀	
ルビナス	2					↔	↔						
シロタエギク	2											◀	

表3.カスケードにおけるハンギングバスケット展示植物と展示期間

植物名	数量 (基)	展示期間(平成25年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ビオラ(赤、青、紫、黄、白、オレンジ)	32				↔								
ビオラ(赤、青、紫、黄、白、オレンジ)	36											◀	
栄養系コリウス	8					↔						↔	
インバチエンス(白、ピンク、桃、オレンジ)	20					↔							
グリーン仕上げオリヅルラン、ボトス・ライム、ブテリス、トラディスカンティア、レックスペゴニア)	4					↔						↔	

・数量はハンギングバスケットの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。